

コミュニティ戦略型テーマタウン研究会

この研究会は、国土交通省と都市基盤整備公団が開催したもので、新しい住宅地のあり方をテーマタウンというキーワードで研究することが目的です。

ミレニアムシティでは2001年8月にホームページを開設しました。その中にテーマタウンという言葉があることから、国土交通省の方に興味を持っていただき、正式に研究会への出席要請がありました。会には両理事長が半年にわたり参加し、NPOの立場でいろいろな発言をさせていただきました。

その後ミレニアムシティでは、国土交通省と都市公団に対して、提案書を提出しました。下はその一部です。私たちの主張は、これまでの都市やまちづくり、建築などがあたりまえだと思っていることを、発想の転換によって見直してみようというもので、8つのパラダイムシフトを提案しています。

この提案だけでは机上の空論と言われかねないところですが、くりもとグラスビレッジの中にその実例があり、しかもそれを実際に建設する直前まで行っているということで説得力があります。大変に興味を持っていただいています。

8つのパラダイムシフト 国土交通省・都市公団への提案書より

1 分離から融合へ
…… 《価値観のパラダイムシフト》

2 集中から分散へ
…… 《都市のパラダイムシフト》

3 所有から利用へ
…… 《土地のパラダイムシフト》

4 専用から共用へ
…… 《建物所有のパラダイムシフト》

5 不動産から動産へ
…… 《建物のパラダイムシフト》

6 一所懸命からネットワークへ
…… 《ライフスタイルのパラダイムシフト》

7 横割りから縦割りへ
…… 《居住者のパラダイムシフト》

8 客観的計画から主観的計画へ
…… 《計画づくりのパラダイムシフト》